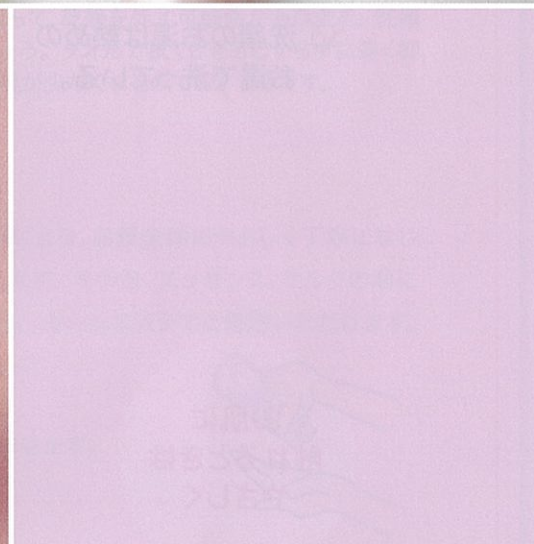


トリニティ Trinity

ジョセフィン化粧品HP <https://www.josephine.jp>



美肌に一歩近づくスキンケアの基本

Skin care

美肌づくりに欠かせない

正しいスキンケア習慣

美肌へと導くには、正しいスキンケア習慣が欠かせません。
毎日の積み重ねが美肌をつくっていきますので、1回のスキンケアを大切にしましょう。

こんなスキンケアしていませんか？

❌ クレンジングでは、メイクをしっかり落とすたくてゴシゴシ擦っている。

❌ 洗顔料を泡立てるのが面倒くさいから、少しの泡で洗っている。

❌ 洗顔のお湯は熱めのお湯で洗っている。

❌ べたつくのが嫌だから、クリームやミルクはつけない。

❌ 日焼けどめは夏のみ使っている。

スキンケアポイント

Point!

お肌に触れるときはやさしく



毎日のお手入れに、両手を使えば「なじませる」「入れ込む」「包み込む」が可能に。朝晩手のひらでお肌に触れることで、お肌の小さな変化や不調に気づくことができます。お肌をやさしくいたわりながらお手入れをしましょう。

スキンケアはお肌に合ったものを



年齢とともにお肌の生理機能は変化していくので、自分の年代に合ったブランドを選びましょう。また各アイテムには、美肌づくりに必要な役割をもたせているので、ブランドごとのトータル使いがおすすめです。

正しい使用量を守って使いましょう



スキンケアは正しい使用量でケアすることで効果が期待できるように設計されています。正しい使用量を確認して、必要な場所に必要のものが届くように使いましょう。

スキンケアステップ Step!



Day

Night



・クレンジング
・ウォッシング

Point!

クレンジング・洗顔はお肌をこすらない!

「しっかりと汚れを落としたい」「手短かにすませたい」とクレンジング・洗顔時にお肌に負担を与えていませんか。メイクは指の力で落とすよりも、クレンジングで浮かせて落とすことを意識しましょう。

乳化のステップも忘れずに

クレンジングを洗い流す前に乳化(少量のぬるま湯とメイク汚れを含んだクレンジングを合わせる)して、優しく落としましょう。乳化することで、お肌からクレンジングを浮かせ、メイクも落としやすくなります。

洗い流しはぬるま湯で!

熱いお湯は肌の脂分を多く取って、乾燥を促す可能性があります。洗顔後はぬるま湯で洗い流しましょう。タオルで拭くときもこすらずに軽く抑えるように拭くと、お肌への負担が少なくなるのでおすすめです。

クレンジング

ウォッシング

ディープクレンジング

ホームエステ D

ローション

エッセンス

ホームエステ T

ミルク

ホームエステ M

クリーム

ディプロテクター



・ローション
・エッセンス
・ミルク

使い方

洗顔後、ローション適量を手のひらにとり、お顔全体にやさしく丁寧になじませます。これを3回程度繰り返します。その後、エッセンス、ミルクの順にお使いください。エッセンス・ミルクは、ホームエステでご使用いただけます。(ご使用については、裏面をご参照ください)

【ホームエステを使用しない場合】

適量を手のひらにとり、お顔になじませます。これを3回程度繰り返します。



Point!

優しく3回重ねづけが鉄則!

お顔を両手で包み込むようにして、内側から外側へ押さえづけしましょう。これを3回繰り返すことで一度にたっぷりつけるより、お肌になじみやすくなります。お顔の曲線に両手を添わずにやさしく塗布すれば、塗り残しも防げます。



・クリーム
・ディプロテクター

使い方

クリームは、ミルクでお肌を整えた後、適量を手のひらに取り、両手で温めてからお顔全体に丁寧になじませます。ディプロテクターは、適量を手のひらに取り、お顔全体に均一になるように丁寧になじませます。

Point!

手のひら全体に広げ、温めてから

油分の多いクリームは両手で温めて、柔らかくすることで、まんべんなくお肌に塗布できます。お肌をこすってしまうので、お顔に直接のせて広げないこと。最後に手のひらで包み込んで温めるようにしましょう。



ホームエステ

HomeEsthe



使い方

ご使用アイテムを手のひらにとり顔になじませます。
 ホームエステにコットンをセットして、それぞれのモードを選択
 します。セットしたコットンにも適量を含ませた後、お肌に軽くあて、
 顔の内側から外側に向けてやさしく移動させていきます(約5分)。
 途中でコットンが乾いてきた場合は付け足してください。
 ※ディープクレンジングのご使用後は、顔をぬるま湯で丁寧に洗い流します。

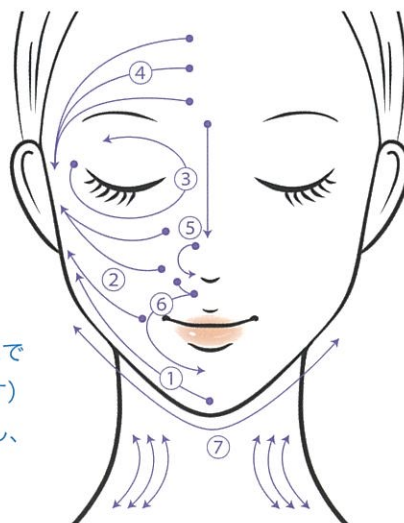
Point!

ホームエステのコットンはひたひたに

ホームエステのコットンが乾いている状態で動かすと、お肌との摩擦によって、赤みなどのトラブルの原因に。お肌にダメージを与えず美容成分を届かせるためには、コットンはひたひたにして、しっかりとスキンケアアイテムを付け足しながら使うことが大切です。その上で顔の曲線に沿わずよう動かしましょう。

ホームエステの手順

- ①あご先から耳の下まで
- ②ほほを3箇所にかけて
- ③コメカミから目の周りをぐるりと1周
- ④額を2~3箇所に分けて
- ⑤眉間から鼻先へ、小鼻まで
- ⑥小鼻横から鼻の下、口の横を通り顎まで
(半顔も同様に①~⑥の手順で動かす)
- ⑦最後に、フェイスラインに沿って往復し、首は縦方向に往復する



Deep Cleansing モード

ディープクレンジング

ホーム
エステ
ランプ色 ブルー



角質層をやわらかくしながら洗浄成分をいきわたらせて、くすみのもととなる古い角質やお肌の汚れを取り除きます。

Treatment モード

エッセンス

ホーム
エステ
ランプ色 パープル



角質層深くまで、エッセンスの美容成分をよりたっぷり浸透させます。

Massage モード

ミルク

ホーム
エステ
ランプ色 グリーン



角質層をやわらかくし、ミルクの美容成分を効率よくいきわたらせませす。

Trinity [トリニティ]

三位一体の意。わたしたちは体の「外側」と「内側」の美容と健康、そして「心」の健やかさをテーマとした製品づくり、サービスを常に心掛けています。そんな想いを本誌タイトルに込めました。

